

ともいき

第 54 号

発行日 令和8年8月1日
発行 社会福祉法人 友愛会
〒990-2317 山形市みはらしの丘四丁目15番地3
TEL (023) 687-1016
FAX (023) 688-8018
URL <https://yuuai-kai.or.jp/>
印刷 コロニー印刷 (山形福祉工場)



ともいき

立場が違えば

思いが違う

違う思いを

話し合い

違う立場で

手を握る

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	1,352,729,321	流動負債	272,507,960
現金預金	1,021,193,057	事業未払金	58,237,995
事業未収金	295,388,051	1年以内返済予定設備資金借入金	49,174,800
未収金	9,725,249	1年以内返済予定長期運営資金借入金	1,884,000
未収補助金	834,243	1年以内返済予定リース債務	10,883,148
商品・製品	10,303,148	1年以内支払予定長期未払金	2,877,600
仕掛品	6,351,095	未払費用	38,196,364
立替金	2,499,034	職員預り金	17,219,453
前払費用	6,435,444	賞与引当金	93,462,000
短期貸付金		未払消費税等	572,600
固定資産	2,373,589,670	固定負債	541,483,377
基本財産	1,366,773,785	設備資金借入金	346,866,500
土地	261,809,832	長期運営資金借入金	1,655,000
建物	1,103,963,953	リース債務	31,354,133
定期預金	1,000,000	退職給付引当金	157,291,344
その他の固定資産	1,006,815,885	長期未払金	4,316,400
建物	1,023,161	負債の部合計	813,991,337
構築物	35,050,605	純資産の部	
機械及び装置	42,206,012	基本金	29,447,440
車両運搬具	204,661	第一号基本金	8,168,323
器具及び備品	56,431,449	第三号基本金	21,279,117
建設仮勘定	2,490,070	国庫補助金等特別積立金	563,545,553
有形リース資産	33,935,538	国庫補助金等特別積立金	563,545,553
権利	1,485,891	その他の積立金	645,853,421
ソフトウェア	4,453,144	修繕費積立金	641,000,000
無形リース資産	8,304,213	設備等整備積立金	3,834,833
退職給付引当資産	157,291,344	工賃変動積立金	1,018,588
修繕費積立資産	641,000,000	次期繰越活動増減差額	1,673,481,240
設備等整備積立資産	3,834,833	(うち当期活動増減差額)	72,468,412
差入保証金	15,750,396	純資産の部合計	2,912,327,654
長期前払費用	2,335,980	負債及び純資産の部合計	3,726,318,991
工賃変動積立資産	1,018,588		
資産の部合計	3,726,318,991		

事業活動計算書

(自) 令和7年4月1日 (至) 令和8年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	勘定科目		当年度決算
サービス活動増減の部	収入	937,352,610	特別増減の部	収入	14,309,250
	介護保険事業収益	15,871,518		施設整備等補助金収益	10,618
	就労支援事業収益	1,053,634,790		固定資産売却益	
	障害福祉サービス等事業収益	386,300		特別収益計(8)	14,319,868
	経常経費寄附金収益	2,732,893	費用	固定資産売却損・処分損	397,063
	その他の収益	2,009,978,111		国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	△266,500
	サービス活動収益計(1)	1,312,087,959		国庫補助金等特別積立金積立額	14,309,250
	人件費	299,014,625		特別費用計(9)	14,439,813
	事業費	242,899,222		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△119,945
	事務費	18,788,976		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	72,468,412
	就労支援事業費用	1,737,548		前期繰越活動増減差額(12)	1,662,024,010
	利用者負担軽減額	105,506,207		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,734,492,422
	減価償却費	△43,749,635	差額の増減	基本金取崩額(14)	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	759,180		その他の積立金取崩額(15)	
	その他の費用	1,937,044,082		その他の積立金積立額(16)	61,011,182
	サービス活動費用計(2)	72,934,029		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,673,481,240
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	181,256			
増減の部外	収入	2,603,815			
	受取利息配当金収益	2,785,071			
	その他のサービス活動外収益	3,130,743			
	サービス活動外収益計(4)	3,130,743			
	支払利息	△345,672			
増減の部外	費用	72,588,357			
	サービス活動外費用計(5)				
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)				
経常増減差額(7)=(3)+(6)					

資金収支計算書

(自) 令和7年4月1日 (至) 令和8年3月31日

(単位:円)

勘定科目		決算	勘定科目		決算
事業活動による収支	収入	939,476,000	収入	施設整備等補助金収入	14,575,000
	介護保険事業収入	14,946,000		固定資産売却収入	12,000
	就労支援事業収入	1,058,607,000		施設整備等収入計(4)	14,587,000
	障害福祉サービス等事業収入	237,000		設備資金借入金元金償還支出	48,913,000
	経常経費寄附金収入	96,000		固定資産取得支出	29,554,000
	受取利息配当金収入	2,579,000		ファイナンス・リース債務の返済支出	10,135,000
	その他の収入	2,015,941,000		施設整備等支出計(5)	88,602,000
	事業活動収入計(1)	1,317,445,000		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△74,015,000
	人件費支出	315,886,000	支出	植立資産取崩収入	11,639,000
	事業費支出	254,930,000		その他の活動による収入	2,290,000
	事務費支出	18,659,000		その他の活動収入計(7)	13,929,000
	就労支援事業支出	1,720,000		長期運営資金借入金元金償還支出	3,194,000
	利用者負担軽減額	3,396,000		植立資産支出	78,025,000
	支払利息支出	1,408,000		その他の活動による支出	736,000
	その他の支出	1,913,444,000		その他の活動支出計(8)	81,955,000
	流動資産評価損等による資金減少額	102,497,000		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△68,026,000
	事業活動支出計(2)			予備費支出(10)	△2,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△76,484,000
				前期未支払資金残高(12)	1,219,601,577
				当期末支払資金残高(11)+(12)	1,143,117,577

巻頭言

評議員就任にあたって

社会福祉法人友愛会 評議員 田中達彦

このたび、友愛会の評議員に就任した田中達彦と申します。どうぞよろしく願います。

現在、株式会社ヤマザワのシニアフェローを務めておりますが、まずは私のこれまでの歩みと山形に対する思いをお伝えして、ご挨拶に代えさせていただきますと思います。

郷里山形を離れること30年

私は、1958年(昭和33年)山形市の山形県庁(現在の文翔館)のすぐ近くで生まれ、高校卒業までの18年を過ごしました。まだ県庁が移転する前で、家の回りは官公庁だけでなく、料亭や飲食街、旭銀座や七日町通りといった商店街、さらに緑町方面には学校や邸宅街もある、多様な街並みの中で育ちました。

当時の山形はモータリゼーションや郊外化が進んでおらず、中心街は今に比べるとはるかににぎわっていて、県内ではまずまずの「都会」だったと思います。でもその頃の私は、「今の若い人たちと同じかもしれないが」、「こんな田舎の小さな町を早く出て、もっと広い世界で生きていく。」みたいな、青くさい思いが勝っていました。

そんな訳で、高校を卒業すると東京の大学に入り、なにかば当然の様に銀行(現在は業界再編によりメガバンクとなりました)に就職しました。その銀行は経済や産業の振興をミッションとしていましたので、幸いなこと

に様々な人たちや企業と出会い、結構失敗もあり残念な思いもりましたが、得がたい経験をすることができました。銀行員でありながら国の政策に関わる仕事もやらせてもらいました。

山形に戻って再発見した「人のめぐみ」

そんな中、いろいろなご縁や偶然が重なって、2010年春、高校卒業から30数年を経て山形に戻り、きりや銀行に勤めることになりました。同じ銀行とはいえ、勤務する本店は実家の目と鼻の先で徒歩5分、家の目の前が飲み屋街(長源寺通り)で、環境は大きく変わりました。

戻るにあたってちよつと心配なことがありました。それは、山形に残った同級生や友人が私のことを受け入れてくれるだろうかというものでした。実際のところ、30年もの間、実家に帰省する機会はありませんでしたが、中学や高校の同窓会にはまったく出ておらず、何人かと年賀状のやり取りをしていたに過ぎなかったからです。

でもそれは杞憂に終わりました。帰るや否や、同級生はもちろんですが、先輩や後輩の皆さんが、とても温かく迎えてくれたのです。それどころか、名刺交換した社長さんから「田中さん、おらんど親戚なんだじゃ。」と声を掛けられ、びつくりすることもありませんでした。その後も、銀行のつながりはもちろん、

ロータリークラブ等の様々なお付き合いの中で、山形ならではの「人のめぐみ」というのが、今に続く多くの友人・知人を得ることができました。

友愛会との出会いと共感

その中の一人が荒井与志久理事長です。山形に戻った2010年の11月、「湯の郷くろさわ」にきりや銀行教育福祉振興基金が屋外時計を寄贈した時に初めてお会いし、その後理事長となられてからもビジネスの立場を越えてお付き合いいただいています。その温厚篤実な人柄に触れ、深夜まで清談にふけることもしばしばです。

それだけではありません。当時、きりや銀行は合併したばかりで、社員の心を一つにすることが大きな課題でしたので、「地元企業とそこで働く人たちと、共に生きる」をスローガンに掲げました。事業の中心こそ違いますが、友愛会がまったく同じ「ともいき」を創立当初からの法人理念とされていることを知り、心打たれたことを覚えています。

銀行を離れ数年が経過しましたが、このたびこのような形で友愛会のお手伝いをさせていただけるのも、山形に戻らなければ得られなかっただろう「人のめぐみ」に他ならないと改めて感じています。



フラワーアレンジメント



担当コメント（フラワーアレンジメント係より）

今年初めてのフラワーアレンジメントを行いました。テーマは『初夏』
お花屋さんの見本を見ながら、利用者の皆様がそれぞれ花の長さ、葉の形、木の枝の向き等を「このぐらいの長さかな？」「これでいいかな？やっぱりここかな？」と考えながら生けていました。
自分の思い通りのアレンジが出来ると「できた！」と笑顔になり、リフレッシュできた時間になりました。



防災訓練



担当コメント（防災委員会より）

5/27に春季総合防災避難訓練が行われました。
施設内に非常ベルが鳴り響くと、職員の声を掛けに自分で移動する方、職員と一緒に移動する方、それぞれ【おかしも】を守り、落ち着いて火元から離れた方向へ迅速に避難する利用者の皆様！！
職員も今回新しい放送設備導入後とのこともあり、防災担当で操作方法を確認しながら、職員全員が落ち着いて操作し避難誘導することができました。



棟食事会

BBQ



担当コメント（栄養部門より）

すげさわの丘恒例の棟の食事会『バーベキュー』を開催しました。
当日は天候にも恵まれ、焼ける肉にみんなわくわく♪
香ばしい匂いが会場いっぱいに広がる中、自然と会話も弾み、「とてもやわらかい」「最高！」「いった声があがり、食事を楽しむ笑顔があふれました。
「また参加したい」「楽しかった」といった声も多く寄せられ、皆様にとって最高の時間を過ごしたイベントとなりました。



すげさわの丘だより



レクリエーション大会



新入職員紹介

2月に入職しました。介護福祉の分野はこれまで経験がありませんが、広く見識を深め、職員の皆様・利用者の皆様のお役にたてるように頑張ります。趣味は県内スポーツ全般の応援、中でもモンテディオ山形をよく応援しています。
小笠原 穂積（事務長）

人事異動により4月に14年ぶりにすげさわの丘に戻ってまいりました。

33年前に友愛会に入職した時の志を忘れず、14年間の他の事業所での経験を活かして笑顔で頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

安達 多恵子（介護）

担当コメント（行事委員会より）

6/3に赤・緑・黄・青の4チームに分かれ、レクリエーション大会を開催！

利用者代表からの選手宣誓から始まり、『玉入れ』『借り物競争』『叩いて かぶって じゃんけんぽん』を行いました。

外はあいにくの雨模様でしたが、利用者の皆様と職員全員とで熱く盛り、普段と違う一面がたくさん見れたイベントとなりました！

この度、すげさわの丘の配属となりました。出身は朝日町で趣味は車です。休日はよくドライブをしてリフレッシュしています。今はまだトライアル雇用ですが、正規雇用めざしてがんばります。まだまだ未熟者ですのでよろしくお願いいたします。
鈴木 啓次（業務）

久しぶりに障がい支援の現場に戻り、また新たな刺激を受けて過ごしておりますが、私自身も日々楽しみながら仕事をして参りたく存じます。皆さま、ご指導のほどどうぞよろしくお願いいたします。

丹野 伸子（しゃるどね・生活支援員）

ゆうあいくらぶ

新年度が始まり、新しい環境にもようやく慣れてきて、子どもたちの笑顔が一段と輝いています。ゆうあいくらぶにも新しいお友達が増え、毎日楽しい笑い声が響いています。今年度も、季節を感じる色々な行事やイベントを楽しみたいと思います。



お花見 4月、花公園にお花見に出かけました。ちょうど、桜が満開でとってもきれいでした。桜吹雪の中、お散歩したり遊具で遊んで楽しめました。みんなの笑顔も満開でした😊



制作活動 毎月、季節を感じられる制作活動を行っています。楽しみながら、可愛く個性的な作品を作っています。

外出活動 5月、沖郷地区の防災センターには、たくさんのこいのぼりが揚げられ、大空を泳いでいます。お空に手を伸ばして、こいのぼりにタッチ!!、「おさかなさん、気持ち良さそうですね」とみんな笑顔。間近で見る消防車や救急車はカッコよかったね。



防災訓練 梅雨に備えて大雨で水害が発生したらどうする?をみんなで考えながら防災訓練を行いました。職員の話をよく聞いて素早く行動できました。紙芝居で「お・か・し・も・ち」の約束を学びました。

5月より入職しました。准看護師の江口久美子と申しました。利用者の皆様が無事に暮らしていただくことを目指しています。どうぞよろしくお願いいたします。

江口 久美子(看護)

5月から相談員としてお世話になっております。利用者の皆様とご家族の皆様にご協力していただく職員を目指します。どうぞよろしくお願いいたします。

那須 沙織(相談)

はじめまして。プトリサルサビラーです。4月から南陽の里で働かせていただいております。慣れるまでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

プトリサルサビラー(介護)

4月から南陽の里に入職しました。ハナ プラティウィです。まだまだ未熟ですが利用者の皆様が無事に暮らしていただくことを目指しています。どうぞよろしくお願いいたします。

ハナ プラティウィ(介護)

初めまして。この度、訪問介護に配属になりました。毎日わからないことが沢山あり、先輩から丁寧に教えていただきながら懸命に働かせていただいております。よろしくお願いいたします。

植松 紀之(訪問)

いちょうの家で植栽

いちょうの家との交流行事として、今年も植栽活動を行いました。当日は心地よい風が吹き、過ごしやすい気候の中での開催となりました。利用者の皆様は、色とりどりの花を手に取りながらプランターへ植え付けを行いました。土に触れ、花に触れることで、自然を身近に感じられるひとときとなりました。また、ゆうあいくらぶの子どもたちも一緒に参加し、会場は終始にぎやかな雰囲気に包まれました。花を植えるながら自然と会話が生まれ、世代を超えた交流の輪が広がっていました。完成したプランターは施設の中庭などに飾られ、訪れる方々の目を楽しませてくれています。参加された皆様の思いが込められた花々が、これからも施設に彩りと温かさを届けてくれることでしょう。



出前講座を行いました! 「夏の水分講座」

吉野公民館で開催された「吉野むつみ大学」にて、高齢者サロン出前講座を行いました。今回のテーマは「夏の水分講座 ~熱中症に気をつけよう~」これから迎える暑い季節の前に、熱中症や脱水予防についてお話させていただきました。

講座では、水分補給の大切さや脱水のサイン、場面に応じた飲み物の選び方などを紹介しました。参加された地域の皆様はとても熱心に耳を傾けてくださり、「脱水はどう見分ければいいのか?」「スポーツドリンクとお茶はどう使い分けるのか?」など、たくさんの質問も寄せられました。

終始和やかな雰囲気の中で進み、参加者同士で体験談を共有する場面も見られました。地域の皆様が健康について学び、交流を深める貴重な時間となりました。

これからも地域の皆様が元気に安心して暮らせるよう、身近な健康づくりのお手伝いを続けていきたいと思っています。



ユニット献立 — お好み焼き

ユニット献立で、お好み焼きを提供しました。各ユニットを回りながら、利用者の皆様の目の前で一枚ずつ焼き上げるため、施設内には香ばしいソースの香りが広がりました。今回は、新しく着任した相談員も栄養士と一緒に調理のお手伝いに参加しました。お好み焼きを焼किながら利用者の皆様と会話を交わし、顔と名前を覚える良い機会となりました。

できたてのお好み焼きを味わいながら、利用者の皆様と職員との交流も深まり、笑顔あふれるひとときとなりました。



新入職員紹介

4月より、ふあーすとすてっふから異動してまいりました。金田賢二です。以前も南陽の里の相談員としてお世話になっておりましたが、今回は業務内容が変わり、また新たな気持ちでスタートすることになります。以前と変わらぬ、どうぞよろしくお願いいたします。

金田 賢二(副施設長)

今年の4月より、みはらしの丘から南陽の里へ異動となりました。障がい者施設は初めてのこととまじい等ありましたが、精一杯がんばってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

佐藤 薫(介護)

新職員の紹介